



# あじさい

No.3

みがき合う子・学び合う子・きたえ合う子

平成23年5月18日



校長 川島宗竹

薫風の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと思います。

5月に入り、連休後には、いよいよ本格的な学習に入りました。また、気候も良くなり、校外へ出での学習も多くなってきました。

## 3年生社会科見学

5月10日(火)には、3年生が社会科見学で遊楽々館に行ってきました。館長さんの説明を聞いて、館内の設備を見学しました。会議室や活動室、お風呂、調理室などたくさんの設備がありました。中でも休憩室とステージは、子どもたちの目を引きました。男の子たちは、ステージに上がり、「EXILE」を踊ってしまいました。館長さんが、カラオケの機械の操作の仕方も教えてくださいました。今度は、お客さんの前で踊ろうと誓いました。

町には、遊楽々館のように、町民の皆さんに楽しんでいただいたり、くつろいでいただいたりする施設があることを学びました。



## 1年生を迎える会

5月13日(金)、1年生を迎える会がありました。私は、出張で見られなかったのですが、6年生が下級生をリードして素晴らしい会になったとお聞きし、大変うれしい気持ちになりました。立場が人を変えるとありますが、最上級生という立場を理解し、一生懸命頑張る6年生と指導して下さった担任の先生方に感謝したいと思います。

これからも、大いに活躍して、小野寺南小をもっともっと素晴らしい学校にしてくれることを期待しています。

## 1・2年生みかも山遠足・イチゴ狩り

5月12日(木)、1・2年生は合同でみかも山遠足に行ってきました。お天気が心配されましたが、心がけが良かったのか、パラッときただけで大丈夫でした。山道は少し滑りましたが、無事に「わんぱく公園」にたどり着き、遊具で元気に遊びました。2年生が1年生をよく見てくれて、協力して活動することができました。2年生の成長ぶりに感心しました。



## 5月の校長講話

かかりつけのお医者さんから聞いたことをインターネットで調べてみました。

3月から4月にかけてインターネットで有名になったお話です。

9歳の男の子の話です。

ベトナムから来て、日本で警察官になった人（ハン・ミン・タン）がベトナムの友人におくった手紙の話です。

題名は、「大震災の中で日本の少年が教えてくれたこと」というものです。

ある小学校で炊き出し(おにぎりや温かいみそ汁のようなものや食べ物を被害を受けて家がなくなってしまった人たちに配る)をしていた時のことです。当然、長い列ができ、そのいちばんうしろに9歳の男の子がいました。Tシャツと半ズボンの姿です。寒くなっていたので、上着を着せてやりました。家族のことを聞くと・・・。

地震の時、学校にいた。お父さんが、車で迎えに来た時、車が津波で流されていくのを見た。お母さんと妹は、家にいたが、海の近くなので、流されてしまった。親戚は・・・

長い列のいちばんうしろに並んでいたの、食べ物がまわって来ないかもしれないと思い、食べ物をあげようとしたが、「並んで待ちます。」と答えた。でも「君のところまではまわらないよ。おじさんはおなかいっぱいだから遠慮せず受け取りなさい。」という、受け取りました。

9歳の男の子は、その食べ物をどうしたでしょう。

配られる食糧のあるところに持っていき、また、いちばんうしろに並んだのです。

どうして食べなかったのと聞くと、「僕よりも、食べ物を必要としている人がいるかも知れないから・・・。」と、答えました。

9歳の子どもがそこまで自分のことよりもみんなのことを考えることができる国は、世界中探しても、この日本くらいではないでしょうか。

こういう子を育てている国民は素晴らしい。

被災された東北の人たちは、大人も子どもも力を合わせて、元の暮らしができるよう頑張っています。私たちもできることで応援しましょう。『がんばろう日本』と、つぶやくだけでもいいと思います。と話しました。

## 第2回学校評議員会

5月17日（火）第2回学校評議員会をもちました。評議員会では、本年度、小野寺南小学校が力を入れていこうと考えているところなどをご説明し、アドバイスをいただきました。

本年度は、学力の向上を図るために、子どもたちの「学習意欲をどう高めていくか」について研究していきたいという旨のお話をさせていただきました。

授業参観をしていただきましたが、1年前と比べ、学習態度もずいぶん成長したのではないですかとおほめの言葉をいただきました。これからますます学習意欲が向上し、より学力が確かなものになるよう職員一同頑張っていきたいと思います。

## 手前みそですが・・・

校外に出る学習が多くなってきました。本校職員は、休日返上で下見に行ってくれています。遠くは、鎌倉、東京、近くは宇都宮まで。子どもたちに充実した体験を提供しようと頑張っています。校長としては、大変ありがたいことです。